

進めていきましょう！

人権への 取組

ハラスメント対策

女性の活躍

CSR
企業の社会的責任

SDGsの取組

いきいきと働ける
差別のない明るい
職場づくりのために！

資料もあります。

お気軽にご相談ください。

620-8501

福知山市字内記13-1

福知山市総務部契約監理課

TEL 0773-24-7043

市民生活部人権推進室

TEL 0773-24-7021

企業や団体等が人権課題に取り組んでいくことは、従業員だけでなく、消費者や取引先、地域社会に生活する人など広範な人たちの人権を尊重することになります。さらに社会的なイメージアップや企業価値の向上などの良い波及効果が期待できます。

取り組むべき
人権課題の例

- ☑ 同和問題(部落差別)
- ☑ 女性の人権
- ☑ 障害のある人の人権
- ☑ 外国籍の人の人権
- ☑ 性的指向・性自認

土地・身元差別調査の根絶、公正な採用選考の実施
セクシュアルハラスメントの防止、待遇格差や性的役割分担意識の解消
合理的配慮の提供、障害のある人の働く機会の保障
外国籍労働者の雇用や労働条件の保障
雇用における制限や職場における差別等の解消 など

企業や団体における人権の取組が求められています！

人を大切にする企業に

企業は常に社会と共にあり、社会との関わりの中で活動しています。それゆえ企業は社会の一員として、社会のルールやモラルを守り、社会的な責任を果たす必要があります。

そのとき非常に重要な要素となってくるのが「人権」です。企業は社会の一員として、人権に配慮した企業活動を行う必要があります。

人権を守り信頼を得る

社会が企業を見る目は厳しくなっています。どんなに有名なブランド力を持つ会社や長い歴史のある大きな会社でも社会からの信用を失えば、その企業価値はあっという間に崩れ去ってしまいます。

一方で、社会のルールやモラルを守り、人権を尊重し、環境や社会的責任に配慮した経営を行う企業が、社会から信頼され、企業イメージや企業価値を大きく向上させる事例も出てきています。

人権に対する配慮を

従業員、取引先、消費者、企業が立地する地域の人々など企業は多くの人と関わり合い、支え合いながら活動しています。人はそれぞれ異なる背景や事情を持ち、例えば性別、年齢、出身、障害や病気の有無、国籍、文化など様々な「違い」があります。「違い」を認め、多様性を尊重し、それぞれの人の背景や事情、場面によって適切な配慮をすることが大切です。

人権の国際基準：キーワード

- 〔CSR〕 企業の社会的責任
- 〔ISO26000〕 あらゆる組織等にとっての社会的責任に関する手引き
- 〔SDGs〕 持続可能な世界実現のために示された17の国際目標
- 〔国連グローバル・コンパクト〕 4つの分野に関わる10の原則を公式化
- 〔ビジネスと人権に関する指導原則〕 あらゆる国家及び企業に人権の保護・尊重を促す

人権研修に関するサポートを行っています！

◆人権研修への補助金の交付

補助金名〔企業等人権研修事業補助金〕

※企業が行う人権研修に対して補助を行います。

※テーマは、同和問題（部落差別）、女性、子ども、高齢者、障害のある人、外国籍の人、情報化社会などの人権問題や「ビジネスと人権」、ハラスメントなど企業に深く関わるテーマなどが対象となります。

※補助金額は上限10万円（対象経費の100%補助）

◆企教推への加入

福知山市企業人権教育推進協議会（企教推）は市内の企業・事業所約120社で構成される組織です。

企業の立場から、福知山市の人権教育・啓発の推進に積極的に取り組んでいます。

ぜひ、御社も加入をお願いします。

※詳細はお問い合わせください。

◆人権研修実施の支援

人権研修を実施されるにあたって、下の「お問い合わせ」先まで、お気軽にご相談ください。

※福知山市企業人権教育推進協議会の会員になっていただくと、各種の研修が受講できるほか、ビデオ教材視聴や人権情報の提供など従業員教育に活用することができます。

◆人権教材等の貸出等

福知山市男女共同参画センター（人権推進室）では、次のサービスが利用できます。社内の人権研修実施などに活用ください。

- 人権図書・DVDビデオ教材の貸出
- 人権啓発パネルの貸出
- 人権研修用機材（プロジェクター等）の貸出
- 人権啓発資料等の提供
- 人権相談窓口



企教推ホームページ

お問い合わせ

福知山市役所 市民生活部人権推進室 TEL 0773-24-7021 FAX 0773-23-6537
〒620-0035 京都府福知山市字内記100 Mail jinken@city.fukuchiyama.lg.jp